

山 形 県 金 融 経 済 概 況

1. 全体感

山形県の景気は、持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、弱めの動きとなっている。設備投資は、減少している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、下げ止まっている。この間、生産は、緩やかに持ち直している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回っている。

2. 需要項目別の動向

（１）公共投資 …… 弱めの動きとなっている

6 月の公共工事請負金額は、市町村や国、県などで減少したため、前年を下回った。

（図表 1）公共工事請負金額 前年比、%

	2025 年 9 月	12 月	2026 年 3 月	2026 年 4 月	5 月	6 月
山 形 県	25.4	85.7	▲6.2	▲21.2	82.1	▲15.6

＜資料＞東日本建設業保証（株）

（注）p は速報値、r は前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

（２）設備投資 …… 減少している

6 月短観における 2026 年度の設備投資計画（全産業）をみると、製造業は増加するものの、非製造業が減少するため、前年度を下回る計画となっている。

この間、5 月の建築着工床面積（民間非居住用）は、医療・福祉や農林水産などが増加したため、前年を上回った。

（図表 2）県内企業の設備投資額（2026 年 6 月山形短観） 前年度比、%

山 形 県	2024 年度(実績)	2025 年度(実績)	2026 年度(計画)
全 産 業	20.3	▲34.0< 2.1>	▲4.7< 2.5>
製造業	18.1	▲33.1< 0.1>	2.9< 1.8>
非製造業	24.5	▲35.6< 6.2>	▲18.9< 4.1>

＜資料＞日本銀行山形事務所

〈 〉 内は前回調査比修正率、%

（図表 3）建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2025 年 6 月	9 月	12 月	2026 年 3 月	4 月	5 月
山 形 県	▲63.8	54.5	81.0	▲45.7	▲59.0	91.1

＜資料＞国土交通省

(3) 個人消費 ・ ・ ・ 緩やかに回復している

5月の販売額をみると、百貨店・スーパー（全店ベース）、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターが、前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売

前年比、%

山形県	2025年 7～9月	10～12月	2026年 1～3月	2026年 3月	4月	5月
全店	3.7	2.7	1.0	▲0.6	▲0.1	3.1
既存店	3.7	2.7	1.4	▲0.2	0.4	3.5

＜資料＞経済産業省

6月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を上回った。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数

前年比、%

山形県	2025年 9月	12月	2026年 3月	2026年 4月	5月	6月
乗用車 合計	▲7.2	▲3.0	▲15.7	6.6	0.5	4.1
普通車	▲6.9	▲15.8	▲18.5	9.6	6.0	18.8
小型車	▲14.6	25.2	▲24.4	18.9	3.0	▲0.2
軽四輪	▲3.4	▲4.4	▲7.8	▲4.7	▲6.1	▲5.4

＜資料＞東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に緩やかに増加している。

(4) 住宅投資 ・ ・ ・ 下げ止まっている

5月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲いずれも増加し、前年を上回った。

(図表6) 新設住宅着工戸数

前年比、%

	2025年 6月	9月	12月	2026年 3月	4月	5月
山形県	▲11.5	▲14.5	10.3	▲39.1	25.0	127.4
持家	▲36.6	2.1	▲9.6	▲37.6	33.6	120.7
貸家	16.2	▲41.5	51.0	▲39.6	24.1	136.7
分譲	47.8	20.6	9.1	▲43.2	4.3	126.7

＜資料＞国土交通省

3. 生産・・・緩やかに持ち直している

4月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を上回った。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械や化学など9業種が低下したものの、電子部品・デバイスや情報通信機械など12業種は上昇した。在庫指数（季節調整済）は、前月を下回った。

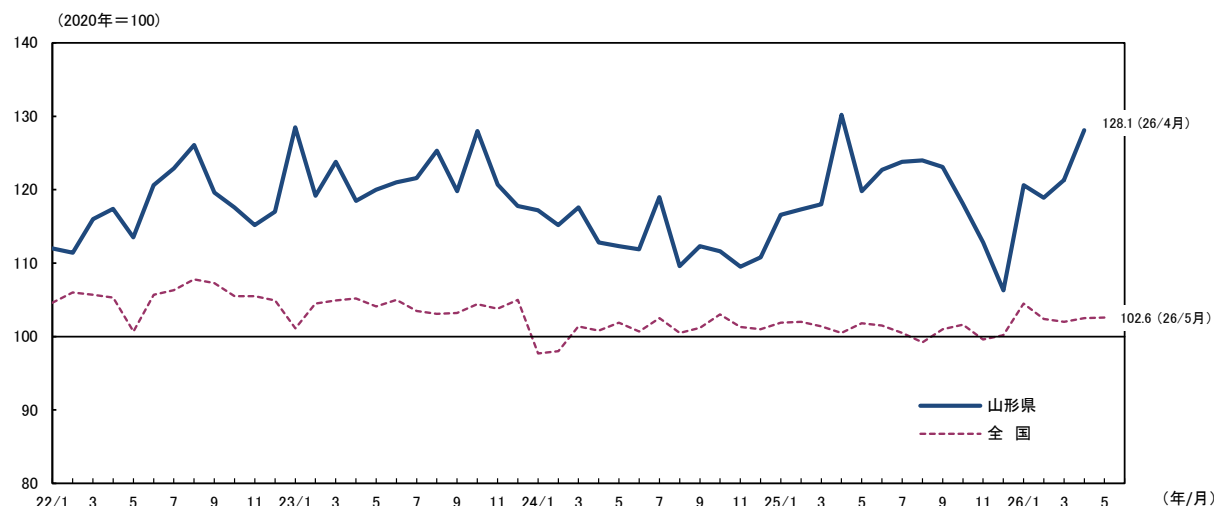
（図表7）鉱工業指数

2020年基準

山形県		2025年 6月	9月	12月	2026年 2月	3月	4月
生 産	季節調整済前月比%	r 2.4	r ▲0.7	r ▲5.8	r ▲1.4	2.0	p 5.6
	原指数前年比%	r 13.2	r 15.4	r ▲4.4	r 1.4	r 5.6	p ▲1.6
在 庫	季節調整済前月比%	r ▲0.7	r 1.2	r 0.9	r 7.3	r ▲2.2	p ▲0.3
	原指数前年比%	r ▲3.8	r 3.9	r 7.3	13.1	r 13.1	p 12.6

＜資料＞山形県

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



＜資料＞経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・改善している

5月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.29倍となった。業種別の新規求人数をみると、宿泊・飲食サービスや農林漁業などが増加した一方、サービスや卸・小売などが減少した。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%

山形県	2025年 7～9月	10～12月	2026年 1～3月	2026年 3月	4月	5月
有効求人倍率	1.26	1.29	1.28	1.28	1.29	1.29
完全失業率	2.1	2.0	2.2	—	—	—

＜資料＞総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率の四半期データは、四半期末の水準。

4月の常用雇用指数は前年を上回った。所定外労働時間は前年を下回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山 形 県	2025 年 6 月	9 月	12 月	2026 年 2 月	3 月	4 月
常用雇用指数	0.8	▲0.3	0.8	1.5	0.8	0.8
所定外労働時間	▲3.9	▲11.8	▲14.9	▲15.5	▲12.9	▲14.1

〈資料〉山形県

4月の現金給与総額(名目賃金指数)、きまって支給する給与ともに、前年を上回った。

(図表 11) 所得関係指標 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山 形 県	2025 年 6 月	9 月	12 月	2026 年 2 月	3 月	4 月
現金給与総額 (名目賃金指数)	0.5	1.9	1.4	0.6	0.2	1.6
きまって支給 する給与	4.5	0.7	0.9	0.6	1.1	1.2

〈資料〉山形県

5. 企業倒産 . . . 概ね前年並みとなっている

6月の企業倒産(負債額 10 百万円以上)は 6 件、負債総額は 4.8 億円となった(前年同月は 5 件、5.0 億円)。

(図表 12) 企業倒産 件、億円

山 形 県	2025 年 9 月	12 月	2026 年 3 月	2026 年 4 月	5 月	6 月
件 数	6	4	10	6	6	6
負債総額	2.6	3.6	7.3	2.4	7.9	4.8

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

6. 物価 . . . 前年を上回っている

5月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数 2020 年基準、前年比、%

山 形 市	2025 年 6 月	9 月	12 月	2026 年 3 月	4 月	5 月
総 合	3.1	2.2	1.4	1.0	0.9	1.2
生鮮食品を除く総合	2.7	2.3	1.8	1.5	1.0	1.3

〈資料〉山形県

7. 金融

5月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った。県内貸出(銀行+信用金庫)も、前年を上回った。この間、貸出金利は、上昇している。

(図表 14) 預金、貸出金 %

山 形 県	2025 年 6 月	9 月	12 月	2026 年 3 月	4 月	5 月
実質預金+CD (末残前年比)	▲0.5	▲0.3	▲0.1	0.7	1.2	1.7
貸出金 (末残前年比)	2.2	2.4	1.3	2.2	2.6	2.6

＜資料＞日本銀行山形事務所

- (注) ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利 %ポイント

山 形 県	2025 年 7～9 月	10～12 月	2026 年 1～3 月	2026 年 3 月	4 月	5 月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	0.017	0.036	0.079	0.038	0.028	0.021

5月末水準
1.310%

＜資料＞日本銀行山形事務所

- (注) 山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以 上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL : 023-622-4004